

低入札価格調査結果調書

1 調査対象業務の名称：陸自那覇外(23震災関連)井戸調査

2 入札日：平成24年2月15日

3 調査対象業者名：(株)日さく

4 調査概要

調査事項	調査結果
①当該価格により入札した理由	①諸経費については、他社との競争のため本社・支店経費を下げることでコストを抑えている。 ②自社保有の観測機器を保有しておりコストを低減できる。
②当該契約の履行体制	応募条件に添った技術者を配置し、履行体制がとられている。
③手持のコンサルタント業務等の状況	〔管理技術者〕 ①大和御所道路御所区間南部地区水文調査業務 ②平成23年度新東名高速道路岡崎地区水文調査 ③第二阪和国道淡輪IC他水文調査業務 ④平成23年度多良間地区管井取水試験業務 ⑤平成23年度代替水源(試験井戸)揚水試験その1業務 ⑥平成23年度中部横断自動車道吉原～県境間水文調査 上記6件については進捗は良好であり、そのうち3件については3月下旬に業務終了予定である。 〔担当技術者〕 4人の担当技術者を配備する計画であり、手持ち業務についての進捗は良好である。
④配置予定技術者	応募条件の保有資格を満足した技術者を配置している。
⑤手持ち機械等の状況	地下水位観測器、簡易地下水質測定器、高密度電気探査測定器
⑥過去において受注した同種又は類似業務の名称及び発注者	①道建設18第12号北海道新幹線、函館車輛基地付近地質調査 ……(独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構鉄道建設本部北海道新幹線建設局)
⑦経営内容	経営状況調査で特に問題なし。
⑦①から⑥までの事情聴取した結果についての調査検討	書類審査及び聞き取り調査を行った結果、当該価格により入札した理由(総合価格は局積算の約50%)は主に本社・支店の諸経費のコストを抑え、手持ち機械を活用することによりコストを低減することが可能である。積算の項目が網羅され、数量の抜けや現場条件の誤認はなく、資料の記載に虚偽等も認められなかった。 また、管理技術者は手持ち業務量的に問題なく、過去に同種・類似業務を履行した実績を有している。 なお、今回の各種調査過程においても協力的であり、受注意欲の強さが十分にうかがえた。 以上を総合的に判断した結果、同社と契約しても契約内容に適合した履行がなされるものと判断されるので落札者と決定する。
⑦④の同種業務等の成績状況	
⑧信用状況	公表不可
⑨その他必要な事項	—

5 当該業務についての適正履行の有無：有

6 落札の決定：平成24年3月9日 落札決定